



1. マーケット・レート

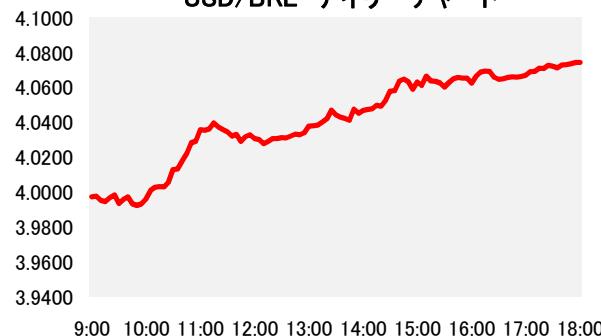
			8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9680	4.0520	3.9930	4.0060	4.0750	+0.0690
	BRL/JPY	Spot	26.930	26.130	26.59	26.55	26.17	-0.38
	EUR/USD	Spot	1.1171	1.1139	1.1108	1.1091	1.1079	-0.0012
	USD/JPY	Spot	106.74	105.88	106.17	106.37	106.63	+0.26
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.096 5.316	5.394 5.368	5.077 5.342	5.177 5.289	5.081 5.354	-0.096 +0.065
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.849 2.545	2.836 2.538	2.648 2.399	2.609 2.361	2.631 2.402	+0.022 +0.041
株式	Bovespa指数	103,299.50	100,258.00	99,056.90	99,805.80	99,468.70	-337.10	
CDS	CDS Brazil 5y	134.43	140.05	141.21	139.02	138.31	-0.71	
商品	CRB指数	173.087	170.645	170.035	170.405	170.777	+0.37	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.15%	0.27%	0.12%
IGP-Mインフレ第2回プレビュー	-0.48%	-0.68%	0.53%
貿易収支(週次)	--	\$701m	\$1319m

USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

米ローゼングレン・ボストン連銀総裁	(今後の利下げについて) 「景気がむしろ原則に向かっているという証拠を目にしたい」、「大きな問題を抱えていない状況で緩和しすぎないよう注意する必要がある」
-------------------	---

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは週末のアルゼンチン情勢を受けて続落。16日、既に投機的水準にあった同国格付をS&Pなど2社が格下げを決定。フィッチはデフォルト懸念を理由にBからCCCまで3ノッチ格下げした。また翌17日には同国財務相が茲許の通貨ペソ安など経済の混乱を受けて辞任。これらの事態を受け、同国の信用不安から新興国通貨が弱含んだ(なおアルゼンチンは祝日のため休場)。レアルは3.9990で寄り付き、直後に日中高値となる3.9920を付けたものの、その後は終日下落を続け、日中安値となる4.0750でクローズした。
- 19日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年が0.82%から0.83%に、2020年も2.10%から2.20%へと揃って上方修正された。インフレ率予想は2019年は3.76%から3.71%に下方修正された一方、2020年は3.90%で据え置かれた。年末の為替レートについては2019年が3.75から3.78に、2020年は3.80、3.81に下方修正された。